

校長便り " Go for Win"

夏休みトイレ掃除ボランティア活動認証状授与



9月号の「校長便り」で紹介をしました夏休みのトイレ掃除ボランティア活動において、**期間中に3回以上の活動をした計32名の生徒**へ9月20日(金)に校長室で活動認証状の授与式を行いました。当日は琉球新報、沖縄タイムスの両紙も取材に来て頂きました。那覇西の生徒のこうした頑張りが、新聞報道を通してより多くの人々へ紹介されるのはとても喜ばしいことです。**本当に自慢の生徒たちです！**今回の活動、授与式を企画・運営して頂いた潤三先生も本当にありがとうございました。これを機に那覇西校内の環境美化がより一層推進されることを心から期待しています。



<国語弁論大会(県大会)>

9月10日(火)に浦添市てだこホールで第48回沖縄県高等学校総合文化祭弁論部門が開催され、本校から弁士として**野崎沙耶さん**、補助員として**長嶺新華さん**、**山城夢果さん**の3名が参加しました。「ネットと共存する社会」の弁論を2名のアシストを伴って堂々と展開してくれました。**文化系における那覇西の力を発揮してくれたと思います。指導・引率頂いた貴子先生、綾子先生、本当にありがとうございました。**



English Speech Contest

9月20日(金)に県立総合教育センターで開催された第59回全沖縄高等学校英語弁論大会に**久**



田英美利さんと**東恩納心愛さん**の2名が出場しました。**那覇西高校国際人文科3年生の学習成果及び集大成をしっかりと見せてくれたと思います。是非、この経験をこれからの人生にもしっかりと活かしてください！**引率して頂いたまき先生、恵美先生もありがとうございました。

日教弘奨学事業・奨学金贈呈式

10月7日(月)に校長室にて本校の3名の生徒(**水口琳登くん**、**金城大起くん**、**比嘉ひなのさん**)に対し、日本教育公務員弘済会より奨学金の贈呈がありました。これは**日本全国で約8,000人の高校生へ給付型奨学金として贈呈され、原資は那覇西高校を含め全国の学校の先生方の保険掛け金からのものです。**贈呈式に出席した2名の生徒からも素晴らしい今後の抱負が聞かれました。是非、将来の進路実現の為に有効に使ってください。お越し頂いた日教弘の渡久山参事、ジブラルタル生命の新崎さん、宇座さん、ありがとうございました。



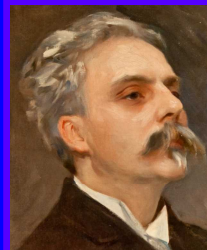
【自信の持てない鉛筆さんへ！】

1. 一人では何も出来ないと思うよ
誰か持ち主や書き手と協力をしてこそ
自分の力が出せるんだ
2. 時には身を削られることがあるだろう
その時は痛みを伴うこともあるかもしれない
でも、それはもっと良くなるための過程だ
痛いこと辛いことから逃げ出しちゃ駄目だ
3. 鉛筆で書いた文字は消すことが出来る
間違いは誰にだってある
修正出来るから安心しろ
持ち主と共にプロセス(過程)を楽しみなさい
4. 本当に大切なものは外側じゃなくて
芯(心)、真ん中に作ってある
自分の芯(心)を大切にしたい
5. 書いたこと 文字はこの先も残る
誰かの目に触れる
きっと誰かの役に立つ時が来る



Music for Your Pleasure (今月の音楽)

☆フォーレ レクイエムより「ピエ・イエス」☆



この曲もとても思い出深く、「またか」と思われるかもしれませんが、私の1回目のイギリス留学と大いに関わっています。所属していたキングスカレッジは、その聖歌隊で世界的に有名なのですが、女声パートはボーイソプラノが担っております。この「ピエ・イエス」は本来ソプラノのソロで歌われるのですが、聖歌隊によるレクイエムの録音の際には、当然ボーイソプラノが歌います。私のよく知っている児童が、このソロを担当し、録音の1週間後に変声しました。二度と歌うことのない、まさのこの子にとってボーイソプラノとしての「白鳥の歌」となりました。この曲を聴く度に、この子のことを思い出します。それ以来、私はこの曲に限ってはプロの大人の女声で歌う演奏CDはすべて拒絶するようになりました。